



# ふれあい福祉

高梁市社会福祉協議会広報紙

第11号

発行  
 社会福祉法人  
 高梁市社会福祉協議会  
 ・高梁総合福祉センター内  
 ・電話 (0866) 22-7243



### もくじ

新年あいさつ 他 .....	②	支会だより .....	⑤～⑥
全国表彰受賞者 他 .....	③	寄付 .....	⑦～⑧
手話ボランティアクリスマス交流会 他 .....	④		

# 新年あいさつ

高梁市社会福祉協議会長 平田 重光

新年、明けましておめでとう  
ございます。

皆様方には、ご家族おそろいで輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、社会福祉協議会の運営にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本社会福祉協議会も合併後二年を迎えました。その間、合併による相乗効果が実感できる地域福祉の推進及び福祉サービスの地域間格差の是正に取り組んでまいりました。

少子高齢化、人口減少による衰退社会と言われる現社会の中、市民が求める福祉ニーズの多様化に適切に対応し、市民が安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりのため、市行政の指導と連携により、効果的な福祉サービスの提供が求められています。

また、社会福祉協議会では「やさえあい、たすけあう心」の

醸成による住民参加型地域福祉活動の推進と財政安定を目指して、会員制度を全市で実施することといたしましたのでご理解とご協力をお願いいたします。

本年も福祉委員をはじめ福祉ボランティアの方々のご協力をいただきながら地域福祉活動の充実を図ってまいりたいと考えております。

今後合併による相乗効果の発揮とサービスの地域間格差の是正による地域福祉の向上に努めてまいりたいと存じます。市民皆様の一層のご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。すとともに、皆様方のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。



## 理事会・評議員会を開催 会員制度を4月に実施



高梁市社会福祉協議会では十二月十九日高梁総合福祉センターで理事会を、十二月二十日高梁総合文化会館で評議員会を開催し、補正予算や会員制度などが理事会で承認、評議員会で議決されました。

会員制度では合併協議のなかで導入の決定を受けてまいりましたが、その実施について、これまで委員会、理事会及び評議員会で協議してまいりました。この度の理事会、評議員会で住民参加による地域福祉づくりの推進と事業実施のための財源を目指

して会員制度を実施し、市民の方に会費（協力金）をお願いすることとなりました。多数の方にご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

なお実施期日は四月一日です。

## バザー収益金を福祉活動へ

### ソロプチミスト高梁

国際ソロプチミスト高梁（池田元子会長 会員二十九人）は十一月二十七日、チャリティーバザーの収益金の一部を社会福祉協議会へ寄付されました。

国際ソロプチミストは国内外の青少年育成と女性、女兒の支援を中心として活動しているボランティア団体です。

同高梁は認証以来、毎年カンボジアの学校へ援助金を贈り、今年は十五年記念行事として幼稚園建設を計画されています。



### 全国表彰を2人が受賞

多年にわたり地域福祉の向上に尽くされた向井好子さん（成羽町）と山川春男さん（落合町）が全国表彰されました。

向井さんは民生委員児童委員として社会福祉の増進に貢献され、全国社会福祉協議会長表彰を、また山川さんはたすけあいの心をもって共同募金運動に尽力され、中央共同募金会長表彰を受賞されました。

全国社会福祉協議会長表彰



向井好子さん

中央共同募金会長表彰



山川春男さん

### 福祉センターへ時計を寄贈 成羽ライオンズクラブ

十一月二十八日、成羽ライオンズクラブ（吉岡稔貢会長）から成羽総合福祉センターへ壁掛時計の寄贈がありました。

これはライオンズクラブが、成羽まつりで実施したチャリティーパーバザーの収益金の一部をもって贈られたもの。

現在使用している時計は、昭和五十九年の建設当時のもので、平田会長が「時は本当

に貴重です。大ホールの時計を見ながらセンターを利用された方が時の大切さを感じられることでしょう。今後とも地域の振興に寄与されますように」とお礼を述べました。



目録を贈呈する成羽ライオンズクラブの会員（左）

### 地域生活支援セミナーを開催

保健・医療・福祉関係者 40人が参加

高梁市社会福祉協議会は、十一月二十七日、地域生活支援セミナーを高梁総合福祉センターで開催しました。このセミナーは、地域福祉権利擁護事業の一環として、地域における保健・医療・福祉関係者を対象に地域福祉を推進していくための共通意識を高めることを目的に毎年開催しており、約四十人が参加。四月に施行された障害者自立支援法についての研修を行いました。



備中県民局の職員による講義

参加者からは「複雑な制度だがわかりやすく説明を受けた。関係者で連携をとりながら取り組んでいかなければならない」といった感想がありました。

### 地域福祉権利擁護事業……認知

症が見えはじめた方、知的・精神に障害のある方などを対象に

- ・ 福祉サービスの利用相談援助
  - ・ 日常的金銭管理
  - ・ 書類等の預かり
- などのお手伝いをします。

## クリスマス交流会に75人が参加 手話ボランティアの会

高梁市手話ボランティアの会（山川千鶴子会長）は十二月七日高梁総合福祉センターでクリスマス交流会を開催しました。

この日、会員のほか成羽町、備中町の各手話サークルや吉備国際大学手話サークルの部員ら七十五人の参加がありました。

この事業は、聴覚に障害のある方とともにボランティア会員相互の親睦と地域住民、大学生との交流を目的に毎年行われており今年で十六回目。

開会では山川会長が「障害者の皆さんが安心して社会参加できるように多くの方々のご協力をお願いします」とあいさつ。

また、平田会長は「人は社会生活で情報を得ることが大切です。聴覚に障害がある方が情報を得る為、長年手話によるボランティア活動で貢献されている皆さんに敬意を表し感謝します」とあいさつをしました。

交流会では、会員らの手話歌や劇などで、参加者は楽しみながら手話を学ぶことができました。



手話劇「桃太郎」を演じる会員

### 高梁市手話ボランティアの会

平成三年に発足し、現在会員数は小学生三人を含む二十五人。毎月第二と第四木曜日の昼と夜それぞれ二回、高梁総合福祉センターで講師を招いて、また会員相互で手話講座を行っています。

「健康福祉のつどい」などのイベントでの手話通訳や障害者の方の外出や社会参加支援など地域福祉活動に努めています。

また小中高等学校からも手話講座の講師として依頼を受け指導にあたっています。

## 訪問介護員養成 研修講座閉講式

15人へ修了証書

(社)岡山県シルバー人材センター連合会は十二月四日、高梁総合福祉センターで「訪問介護員養成研修二級課程」講座の閉講式を開き、受講した十五人に修了証書を送りました。

シルバー人材センター連合会の河井嘉正部長のあいさつの後、平田会長が「初心を貫き、今日第二のスタートへ立たれました。身に付けられたものを社会に生かすため是非、力を発揮してください」と祝辞を述べました。

## 托鉢で歳末募金に協力

高梁市仏教会

高梁市仏教会（会長 生島裕道頼久寺住職）では十二月七日、会員七人が師走の市街地で托鉢を実施されました。

托鉢は毎年歳末たすけあい募金に協力をいただいている行事で、寒い中にもかかわらず、多数の方から多くの浄財が寄せら

この研修は働く意欲のある高齢者のために雇用を前提とした訪問介護員の資格取得を目指すもので、七月からこの日まで実施され、計百三十時間にわたって講義、実習などが行われました。



15人に修了証書が送られた閉講式

れました。

この浄財は歳末たすけあい募金として、岡山県共同募金会高梁市支会に贈られました。



# 支会だより

## 高梁

### 地域の高齢者と交流会 ボランティア協力校 巨瀬小

ボランティア協力校の巨瀬小学校（大内道登校長）では児童らが植えたサツマイモの収穫をし十一月十三日、地域のデイサービス利用者を招き、焼きいもをして交流をしました。

児童らは祖父母の名前も併せた自己紹介をした後、参加した約二十人の高齢者の方に、焼き加減などを教わりながら交流をしました。



焼きいもでの高齢者との交流会

参加した代表者からは「招待して頂き、子どもたちとともに過ごし楽しい一日でした。また、児童の皆さんがとても優しく接してくださり、本当に参加してよかったです。これからも勉強に、スポーツに頑張ってください」とお礼の言葉がありました。

## 成羽

### 地域づくりを、明るく正月 チャリティーバザーを開催

十二月二日、三日の両日、成羽支会はチャリティーバザーを成羽総合福祉センターで開催しました。

チャリティーバザーは毎年の恒例行事で今年二十回を迎え、会場には大勢のお客さんが訪れ、お目当ての品を買い求めていました。

愛育委員、福祉委員、町内委員、民生委員児童委員の方々の協力により昨年以上の収益を上げることができました。

収益金五十二万九千三百六十円は介護者への介護慰労金、老人福祉事業に役立たせていただきます。ご協力いただいた方々に對しまして厚くお礼申し上げます。



大勢の人でにぎわった会場

## 川上

### 丹精込めた菊花はつとより 川上デイサービスセンター

川上デイサービスセンターでは、玄関へ菊花鉢を展示し、センターを訪れた方の目を楽しませました。

これは地頭在住の大田雅弘

さんが栽培されたもので「来館者に楽しんでもらえれば」と持参されました。

展示品はこの辺りでは珍しい静岡懸崖をはじめ、黄色や赤銅色の福助作りやだるま作り、ミニ懸崖など十点。

大田さんは菊作りを約二十年されており、これまで日本菊花全国大会などで数々の賞を受賞されています。「五月の挿し芽から出展するまで自分のイメージする花が咲くかどうか。咲いたら満足」と話される言葉からは作品への愛情がうかがえます。

利用者やセンターを訪れた方は「きれいでうっとりしますね。手間と愛情をかけないとこのように見事な花は咲かない」と感嘆されていました。



デイサービスセンターへ展示された菊花鉢

# 有漢

## 風ぐるまフェスタで

### チャリティーバザー

十一月二十六日、うかん常山公園で「風ぐるまフェスタ2006 IN うかん」が行われました。

有漢支会では、共同募金のチャリティーバザーとして甘酒、コーヒートの販売をしました。雨天にもかかわらず、大勢の方が立ち寄られ、皆さんにご協力いただきました。このチャリテ



ィー収益金を共同募金とさせていただきます。ただきまず。ご利用とご協力ありがとうございます。ごさいました。

### 新支会長に吉岡さん

富士田肇支会長の後任に吉岡伸子さん（有漢）が選任されました。

## 風ぐるまサロンを開催

有漢東小の児童と交流

十二月十二日、有漢支会は民生委員児童委員の協力をいただき「風ぐるまサロン」を有漢農業構造改善センターで開催しました。

これは一人暮らし高齢者の閉じこもり防止、ふれあい交流、仲間づくりを目的とした事業で、十月から三回にわたって開催し、延六十四人の参加がありました。

この日のサロンでは有漢東小の児童五、六年生十五人の訪問があり、演芸発表や児童が企画したゲーム、昔遊びなどで参加者は一緒に楽しみました。

また児童からは参加者一人ひとりへ心のこもった手紙が渡されました。



## 今日からできる認知症予防②

### 頭を使う生活をしよう

認知症になる前から低下し始める脳の機能は次の三つです。これらの機能を集中的に鍛えることが、認知症の予防に効果的だと考えられます。

#### 1 エピソード記憶

「昨日の夕食に〇〇を食べた」というように、体験を記憶して思い出せる機能です。

#### 鍛える方法は

- ・ 家計簿をつける時レシートを見ないで思い出してみる。

#### 2 注意分割機能

二つ以上のことを同時に行う時、適切に注意を配る機能です。

#### 鍛える方法は

- ・ 料理をする時に一度に何品かを同時に作る。
- ・ 仕事をときばき片付ける。
- ・ 人と話す時、相手の表情や気持ちに注意を向けながら話す。

#### 3 計画力

新しいことをする時に、段取りを考えて実行する能力です。

#### 鍛える方法は

- ・ 旅行の計画を立てる。
- ・ 新しい料理を考える。
- ・ パソコンで仕事をする手順を考える

- ・ 園芸作業の計画を立てる。
- ・ 囲碁や将棋も計画力をよく使います。

旅行や料理、パソコン、囲碁・将棋、園芸などを趣味として頻繁に行っている人は、認知機能に関わる日常生活能力が低下していないという調査結果が出ています。また旅行をしていない（あるいは年三回以下しかない）人は年四回以上している人より認知機能低下の危険度が八・五倍になり、パソコンを週一回未満しかしない人は毎日する人に比べ四・一倍の危険度になっていました。

（宇良千秋氏の講演より）



# 社会福祉協議会へのご寄付

18年11月~12月

## ありがとうございました

高梁市社会福祉協議会へ平成18年11月と12月にいただいたご寄付についてお知らせします。心から感謝申し上げ社会福祉事業に活用させていただきます。

なお、金額等については寄付者の意向によって掲載しています。(敬称は略させていただきます。)

### 【香典・玉串料・御花料返し】

#### 《高梁支会へ》

- 五万円 中井町 西本 修身 (故・伊佐雄様のー)
- 金一封 玉川町 川上 保輝 (故・壽春様のー)
- 金一封 川面町 太田 包代 (故・藤一様のー)
- 金一封 下谷町 岡西 誠治 (故・珠代様のー)
- 金一封 中井町 清水 芳弘 (故・春江様のー)
- 金一封 落合町 原 保 (故・操様のー)
- 金一封 岡山市 仲岡 靖子 (故・進様のー)
- 金一封 巨瀬町 河原 勇夫 (故・登喜子様のー)
- 金一封 落合町 三宅 正美 (故・武一郎様のー)
- 金一封 川面町 岡本 信雄 (故・豊子様のー)
- 金一封 新町 齋藤 紘一 (故・一宏様のー)
- 金一封 川面町 吉森 昭男 (故・サカエ様のー)
- 金一封 高倉町 鈴木紀一郎 (故・壽美枝様のー)
- 金一封 川上町 雛元 康弘 (故・成樹様のー)
- 金一封 備中町 岡本 輝久 (故・治雄様のー)

金一封 落合町 天野 勇人 (故・志津恵様のー)

金一封 川面町 青野 國明 (故・巴様のー)

十万円 松原町 山下 艶子 (故・賢治様のー)

金一封 笠岡市 芳賀 俊行 (故・幸一様のー)

金一封 高倉町 竹田 修 (故・幸子様のー)

金一封 中井町 寺坂 京子 (故・小林敏明様のー)

金一封 鍛冶町 吉田 馨 (故・末様のー)

金一封 落合町 西井 博行 (故・清子様のー)

金一封 栄町 田辺美哉子 (故・茂様のー)

金一封 松山 小見山 洋 (故・久子様のー)

金一封 内山下 野瀬 泰江 (故・幸男様のー)

金一封 落合町 石原 新紀 (故・千代野様のー)

金一封 松原町 坂田 節子 (故・繁美様のー)

金一封 成羽町 佐藤 直樹 (故・重夫様のー)

十万円 巨瀬町 加野 照子 (故・秀男様のー)

金一封 中井町 遠藤 勤 (故・千江子様のー)

金一封 南町 宮本 晃 (故・光代様のー)

金一封 宇治町 西林登志夫 (故・顕様のー)

金一封 弓之町 惣田千鶴子 (故・四郎様のー)

《川面地区へ》

金一封 川面町 岡本 信雄 (故・豊子様のー)

金一封 川面町 吉森 昭男 (故・サカエ様のー)

五万円 川面町 青野 國明 (故・巴様のー)

《巨瀬地区へ》

金一封 巨瀬町 河原 勇夫 (故・登喜子様のー)

十万円 巨瀬町 福瀧 優 (故・貞男様のー)

金一封 巨瀬町 小田 道明 (故・雪恵様のー)

十万円 巨瀬町 加野 照子 (故・秀男様のー)

《中井地区へ》

五万円 中井町 西本 修身 (故・伊佐雄様のー)

金一封 中井町 津々 裕 (故・みつ江様のー)

金一封 中井町 清水 芳弘 (故・春江様のー)

《玉川地区へ》

金一封 玉川町 川上 保輝 (故・壽春様のー)

《松原地区へ》

金一封 松原町 坂田 繁美 (故・実男様のー)

金一封 松原町 坂田 節子 (故・繁美様のー)

《落合地区へ》

金一封 落合町 三宅 正美 (故・武一郎様のー)

金一封 落合町 西田 正人 (故・教一様のー)

金一封 落合町 堀 甫 (故・茂様のー)

金一封 落合町 横林 芳夫 (故・タケコ様のー)

金一封 落合町 石原 新紀 (故・千代野様のー)

金一封 落合町 福本 幸二 (故・義雄様のー)

《有漢支会へ》

金一封 上有漢 秋庭 信行 (故・素様のー)

金一封 有漢 清原 伸之 (故・國次様のー)

金一封 有漢 植木 哲夫 (故・一枝様のー)

金一封 落合町 川上 昭子 (故・吉田末様のー)

金一封 上有漢 河原 百花 (故・恣様のー)

《成羽支会へ》  
金一封 下原 清水 淳造  
(故・義弘様のー)

金一封 岡山市 平川 孝徳  
(故・愛正様のー)

金一封 下原 渡辺 君江  
(故・篤夫様のー)

金一封 成羽 石原 英雄  
(故・昇一様のー)

金一封 佐々木 岡本 隆志  
(故・輝子様のー)

金一封 倉敷市 西 秀夫  
(故・典雄様のー)

金一封 成羽 石原金治郎  
(故・梅子様のー)

金一封 下原 泉 富美男  
(故・チヨ子様のー)

金一封 成羽 虫明 満子  
(故・正至様のー)

金一封 布寄 川上 忠雄  
(故・武子様のー)

金一封 吹屋 長尾 立平  
(故・公平様のー)

金一封 下原 小西 康行  
(故・三郎様のー)

金一封 吹屋 倉田 重子  
(故・友二郎様のー)

《川上支会へ》  
金一封 仁 賀 西谷 好恵  
(故・修爾様のー)

金一封 高山 雛元 康弘  
(故・成樹様のー)

金一封 吉木 宮本 博光  
(故・實夫様のー)

金一封 地頭 川乱 卓二  
(故・壽様のー)

金一封 上大竹 山室 要  
(故・英子様のー)

金一封 七地 笠原 清  
(故・スミコ様のー)

金一封 高山 川上 光一  
(故・利光様のー)

金一封 領家 大本 勲  
(故・ラカツ様のー)

金一封 地頭 武田 元一  
(故・壽子様のー)

《備中支会へ》  
金一封 布賀 岡本 輝久  
(故・治雄様のー)

金一封 平川 堀井 龍  
(故・寶様のー)

《一般寄付》  
《高梁支会へ》  
金一封 巨瀬町 三村 信男  
(退院内祝いとして)

五万円  
国際ソロプチミスト高梁  
会長 池田 元子  
(チャリティーバザーの収益金の一部として)

三万円  
民生委員児童委員高梁地域女性部  
(健康福祉のつどい収益金として)

金一封 匡 名  
(社会奉仕として 第二七〇・二七一回目)

金一封 川面町 小林 綾子  
(退院内祝いとして)

三万七千七百一十円 第三回ニコニコ市場実行委員会 会長手塚幸恵  
(高梁ニコニコ市場売り上げの一部として)

《津川地区へ》  
金一封 津川町 黒瀬 宮子  
(退院内祝いとして)

《川面地区へ》  
金一封 川面町 小林 綾子  
(退院内祝いとして)

《巨瀬地区へ》  
金一封 巨瀬町 三村 信男  
(退院内祝いとして)

《中井地区へ》  
金一封 中井町 山口 政三  
(退院内祝いとして)

《宇治地区へ》  
金一封 宇治町 豊田 重雄  
(ラフン様の百歳内祝いとして)

《有漢支会へ》  
金一封 有漢 山田 二郎  
(退院内祝いとして)

金一封 有漢 鷲塚 虎郎  
(退院内祝いとして)

金一封 有漢 片山 吉野  
(退院内祝いとして)

《成羽支会へ》  
二万七千七百八十円  
株ホンダカーズ高梁 備中店  
(なりわ祭りチャリティー募金)

《川上支会へ》  
金一封 仁 賀 妹尾 英利

金一封 高山市 内海 知恵  
(退院内祝いとして)

金一封 三沢 川上 静枝  
(退院内祝いとして)

金一封 七地 三村 敏夫  
(退院内祝いとして)

金一封 仁 賀 山室 英夫  
(退院内祝いとして)

金一封 仁 賀 山室 務  
(退院内祝い・受賞記念として)

金一封 下大竹 山内 章良  
(退院内祝いとして)

金一封 大原 平松 茂樹  
(退院内祝いとして)

金一封 高山 大塚満須恵  
(退院内祝いとして)

金一封 下大竹 三宅 清子  
(退院内祝いとして)

《備中支会へ》  
金一封 布賀 内田 芳男  
(一般寄付として)

金一封 平川 平松 亀一  
(退院内祝いとして)

金一封 平川 泉 智子  
(退院内祝いとして)



# お知らせ

## 身体障害者 巡回更生相談

相談日 二月二十日(火)

受付 十時～十二時

審査開始 十時二十分～

科目 肢体・聴覚

内容 補装具(義肢、  
装具、補聴器な  
ど)の交付や修  
理の相談等

その他 相談は無料(補  
装具の交付、修  
理には原則とし  
て費用の割の  
負担が必要で  
す。)

会場 高梁総合福祉セ  
ンター

持参品 印鑑、身体障害  
者手帳

問い合わせ 市役所社会  
福祉課

TEL 210264